FIWC
Friends International Work Camps

フレンズ国際労働キャンプ(FIWC) 関西委員会
定例委員会報告
2003 年 7 月号

参加者：戸張岳陽、神戸悦里、香川朋子、申民浩、金東洌、古谷進、國分伸浩、國分拓造、野町寧都、角田千晴、姜炫珍、崔炫静、李英成、宮田武宏、青山哲也、入澤隆一中山雅恵、中西章文、劉成道、立花恵美、高橋真紀、宮田久美、田中祐也、藤澤真人、桜井清栄、須川浩和、睦和均、茂木亮、柳川義雄、福田きよ子、今村忠生、岸野春子、加納さちあ、田中正信、岩本絵梨子、ケリー・アンヤウ、塩津静香、細見大悟、宋致昊　2003 年 7 月 19 日　交流の家

定例委員会運営についての提案

先月の定例委員会後に耶馬溪キャンプの反省会をもちました。（報告は先月の報告参照）そこで、もう少し自覚を持った行動をしようということが確認されました。今回の反省会を契機に継続的に行っている定例委員会でもその意志反映させていきたいと思います。
定例委員会終了後、内容をまとめた報告書を毎回作っていますが、作成が比較的限られたメンバーで行われています。誰かがやってくれるだろうという甘えもあると思います。周知のとおり、FIWC はメンバーが多様であり、個々人様々な諸事情により常に参加しているメンバーが限られているということも大きな原因であると思います。この問題を少しでも変えていくために、事前に定例委員会司会者、書記、報告書作成者を決めていきたいと思います。決定方法は個人の意志を尊重すべく志願制をとっていきたいと思います。いつ何をやるかを事前に志願したものの、当日事情によって無理になった場合は委員長に連絡ください。
また、少しでも苦労を減らすために、委員会で報告をするものは事前にある程度できあがった原稿を書いてきて欲しいと思います。定例委員会はキャンプを作っている中心メンバーにとっては、さまざまな意見、忠告をもらえる大切な場であり、他キャンプ、キャンパー間との交流ができるこれからのキャンプを作っていくための原動力を生み出す場であると思います。
定例委員会も私たちキャンパーが作っていくものです。
積極的な志願よろしく！！
（劉成道）

光明園お泊り会報告

7/12、13 日に韓国キャンプのオリエンテーションを兼ね、岡山にある邑久光明園を訪問しました。19 名が参加し、家庭訪問、自治会の方との食事会、宿舎の掃除を行いました。また、食事会後は韓国キャンプ、中国キャンプの話し合いなどをし、盛り上がりました。らい予防法の廃止、国賠訴訟の勝訴などと社会状況は多少改善されましたが、光明園の入園者 280 名のうち社会復帰者はまだ 4 名という現状です。
（香川朋子）

今回のキャンプに参加した感想

柳川義雄　平均年齢 75 歳以上の方々が園からでて住居を変えるのは困難であるということもあるが、帰郷時に起こるであろう家族への迷惑をいまだ強く思っているということは、社会全体そして、私達への不信のメッセージだと思う。私達の社会というものは異物を吐き出す、嘔吐型の社会（排他的ということ）で彼等は社会に出ないという行動で我々の社会のありようを炙り出しているのだと再認識した。

福田きよ子　韓国キャンプ初参加者がたくさん参加していた。各個人が光明園と関わるという形ではなく、私（キャンパー）とあなた（入所者）という個人的な関係をこれから作っていってほしい。

韓国キャンプ 30 周年

1973 年から続いてきた韓国キャンプも今年で 30 周年です。それにつき記念行事を行います。これまで参加してきた OB、現役を交え忠南大学で 30 年間のキャンプを振り返り、また今後のワークキャンプの方向性を考えていく場を設けたいとおもっています。

場所 :：韓国忠南大田市　忠南大学校、チョンシマ文化会館
日時：2003 年 8 月 17 日　午後 4 時から 8 時まで
内容　1）スライド、展示などの日韓キャンプの 30 年の歩み
　　2）ハンキナムと西村麻里の披露宴、30 年の歴史で初めて結婚することになった二人です。暖かく祝いましょう。
　　3）中国キャンプを始めた PEACE CAMP の組織の支援の確立。
（柳川義雄）

NPO 法人設立

「交流の家」法人の設立総会が 5 月 24 日に開催され、32 名が参加、役員、定款、事業計画等が承認され、奈良県に申請する運びとなりました。法人の目的は二つで、ひとつは今までに関わってきたらいの問題について快復者との交流や、資料の整理・公開をする。もうひとつは交流の家がワークキャンプの拠点となってきたことから、ワークキャンプの活動の支援をすることです。どなたでも会員になれます。会費は年間 1 口 5 千円です。

韓国キャンプ

7 月 28 日梅田でキャンプの話し合いをします。時間場所はメーリングリスト等、後日連絡します。
8 月 2 日から 8 月 6 日に交流の家で準備をしているので今年のキャンプに参加されないかたも 、準備を手伝ったり、参加して楽しんでもらえると嬉しいです。連絡先：森田健一郎
・キャンプ後、反省会を行います。
8 月 30 日（土）19:00 ～　交流の家　です。キャンプに行かなかった人もどしどし参加して下さい。
（柳川義雄）

愛生園チンドン隊に参加しよう

体が不自由な方にもお祭りを届けようと、チンドン隊として演奏をしながら園内を練り歩いています。今年も祭り当日の 7 月 31 日にちんどんを行います。キャンプの日程は 7 月 29 日～8 月 1 日までで、内容は祭りの準備、チンドン参加、祭りの撤去作業です。宿泊所は用意していますが、シュラフは各自用意してください。仮装の服や日よけ対策もわすれずに ...（帽子など）。参加の申し込みなど問い合わせは総リーダーの青山まで連絡してください。
※楽器ができなくても参加 OK。踊りでもりあげよう。食費・滞在費などの参加費は現地にて計算します。
（青山哲也）

中国キャンプ参加者募集

夏にハンセン病快復者の村であるヤンケン医院でワークキャンプをします。一度は SARS の影響でキャンプ中止と定例会報告に載せたのですが、SARS が終息に向かっている事と 2 月に勧誘した中国の学生がヤンケン医院に下見に行ってくれたので、急ではありますがやります！！
キャンプ地：広東省チンエン市ヤンケン村（ハンセン病療養所）
日程：2003 年 8 月 6 日（水）～ 8 月 13 日（水）（原則として全日参加）
参加費：約 7 万円（往復航空券・ビザ代・宿泊費・保険・キャンプ費など）
ワーク内容：①水洗トイレの設置
　　②机・イス作り
質問・申し込み：槻美代子、志賀純子
中国と日本のハンセン病の違いを学び日本の、そして中国のハンセン病元患者に何が出来るか考えてみましょう。そして行動してみましょう。
（槻美代子）

定例委員会報告郵送用の封筒の表書きについて

定例委員会報告の中には「交流の家は FIWC の建設したらい復権の家」とあります。この表書きの「らい」という言葉をはずして欲しいと、長くハンセン病の支援を続けている真宗大谷派の方から福田きよ子さんに連絡がありました。社会復帰者の集まりで、公に配布される FIWC の封筒のこの文言が問題として議論されたということです。そして、福田さんが知り合いの療養所入所者から意見を聞いたところ「らい」という文言についてよく思っていない人が多くあり、表書きの「らい」の文言をはずしてはどうかと委員会に提案がありました。これを受けて、定例委員会で話し合いましたが賛否があり、今後の対応を話し合うためにあらためて集まることになりました。今回の定例会報告の郵送については、暫定的な措置として社会復帰者と療養所入所者へは「らい」という文言のない封筒で郵送することにしました。
話し合いの日時　9 月 6 日（土）午後 7 時　会場：交流の家
ぜひ、参加して下さい。
（青山哲也）

交流の家から

① 8 月 3 日、朝 9 時から大倭大掃除です。最近交流の家にご無沙汰しているあなた！！ぜひ参加して下さい。韓国キャンプの準備参加者も頼りにしています。
② 8 月 23 日、夕方大倭の弥栄踊りがあります。交流の家からはヨーヨーつりを出展します。お手伝いに来てください。
（福田きよ子）

第 6 回福山ワッタガッタ会スタディツアー

1，テーマ「戦後補償問題とハンセン病問題、過去を直視し、連帯を強化する旅」
2，期間　2003 年 8 月 20 日（水）～ 8 月 24 日（日）　4 泊 5 日
3，人数　15 人
4，費用 一人 12 万円
　　＊旅行保険代金は含んでいません
　　＊申し込み後、代金支払いについてご連絡します
5，申し込み先（7 月末までにご連絡下さい）
　　福山ワッタガッタ会　都築寿美枝
6，行程　一部変更になる場合もあります。

行程
20 日（水）13:00　広島空港集合　14:30 出発（アシアナ航空）
　　16:05　仁川空港着　19:00 ナヌムの家
ナヌムの家泊
21 日（木）午前中　日本軍「慰安婦」歴史館見学ハルモニたちとの交流　12:00 出発　利川・水原・堤岩里　天安泊
22 日（金）9:30　天安国立墓地　高暮ダム朝鮮人労働者慰霊祭
　　午後　忠光農場（ハンセン病定着村）訪問　村人と交流
忠光農場泊
23 日（土）　小鹿島病院（植民地時代ハンセン病患者強制収容病院）
　　小鹿島を愛する会との交流会　小鹿島泊
24 日（日）　光州からソウルへ移動（アシアナ航空）
　　17:40 仁川空港出発　19:10 広島空港着（アシアナ航空）

今回の定例委員会は
担当　神戸悦里、文責　青山哲也　でした。

次回の定例委員会は
日時：9 月 20 日（土）19:00 ～
場所：交流の家
担当：入澤隆一

発行：フレンズ国際労働キャンプ（FIWC）関西委員会
委員長　劉成道

※ PDF 版では個人の電話番号など個人情報を掲載していません。必要な場合はメールにてお問い合わせください。web@mognet.org
PDF 版製作：茂木亮